

フェスティカサーキット瑞浪

ガソリン携行缶の取扱いに関する重要なお知らせ（最新版）

瑞浪消防本部との協議の結果、イベント時のガソリン管理ルールが以下の通り決定しました。

1. 消火器の持参義務

- 参加者全員が 10 型以上の消火器を必ず持参すること。
 - ピット内では、ガソリン携行缶と消火器をセットで保管する。
-

2. ガソリン携行缶の容量と保管場所

- 22L 以内の携行缶は 1 缶まで、ピット内の安全な場所に保管可能。
 - 安全な場所とは、発電機や電動工具など火気の恐れがある物から十分に距離を取った位置（目安 4m 以上）。
 - 22L を超える場合は主催者指定の保管庫に保管。
 - この場合、給油は指定場所のみで実施可能。
-

3. 廃ガソリンの取扱い

- 廃棄ガソリンは受け付けません。
 - 再利用可能なきれいなガソリンは、サーキット設置のタンクで回収し、再利用を促進。
 - 洗浄等で汚れたガソリンは引き取り不可。
-

4. 危険物倉庫の設置

- 安全対策として、1800L（約 3 坪）以上の危険物保管庫を早急に設置予定。
-

5. その他注意事項

- ピット割りは 1 人あたり 3m テントを基本とする。
 - 消防本部の指導に基づき、ルールは今後変更や追加の可能性あり。
 - 今回の措置は消防本部による譲歩を含む特例対応のため、参加者の理解と協力が必要。
-

このルールにより、安全かつ円滑にレースが実施できるようになります。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。